

入 試 年度	2026 年度	入試時期	Ⅱ期入学試験	実施日	2026 年 2 月 24 日
課程	博士前期課程	研究科	文学研究科	専攻・ コース	史学専攻西洋史学 専修
入 試 方式	一般入学試験		試験科目	外国語及び専門科目	
「解答」または「解答例」及び「出題の意図」					
【解答】 or 【解答例（採点時の観点）】					
[1] 採点時には、①西洋史学研究の遂行に必須の外国語文献・史料を精確に読解しているか、②歴史学の基礎的概念や時代背景を的確な日本語で記述する力を備えているか、の二点を特に重視した。					
[2] 採点時には、①特定の歴史事情及び歴史概念や諸問題について幅広い視野から論述できているか、②西洋史学研究を行うための専門的基礎力を備えているか、③その内容を学術的な観点において的確に記述するための論証力を有しているか、の三点を特に重視した。					
【出題の意図】					
[1] 西洋史学研究を行うために必須の外国語文献・史料を精確に読解し、それを的確な日本語で記述するための力を備えているかを問う問題であった。特に専門で扱う地域の言語運用能力をはかるため、文章内で議論されている概念や時代背景及び主要な論点を正しく理解し、その内容を歴史学的な文体で表現できるかどうかの力を問うた。					
[2] 西洋史学研究において重要な歴史的事象・概念について選択し、論述させる問題であった。特定の歴史事情及び歴史概念や諸問題について、幅広い視野から論述させることにより、西洋史学研究を行うための専門的基礎力をはかるとともに、その内容を学術的な観点において的確に記述するための論証力を問うた。					
合否判定の方法及び基準					
入学試験は文学研究科のアドミッションポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。					
合否判定については、本研究科のアドミッションポリシーを満たすことを、総合的な視点により合否を判断しております。					